

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ちゃいんどサポート「かのん」		
○保護者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月3日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	経験値で語ることや固定概念で見ることがないように現在のお子様の段階とこれからできそうなこと目を向ける習慣ができてきていること。	マイナスな面ばかりをとらえることなく、「できること」「できそうなこと」への視点を持ってそれぞれが発信できるようにしている。	全職員でお話をする事。 報告・連絡・相談をする癖をつけること。
2	ワクワクドキドキするようなプログラムを全職員が意識してくれていること。	利用されるお子様のご希望に合わせたオーダーメイドの療育プログラムをご用意できること。	5領域を踏まえてスタッフの強みを生かしながら内容を検討していくこと。 「自分だったらどうかな？」を考え好奇心あふれる内容を創意工夫していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定員に達しており、ご利用のご要望に沿えないケースが多い。	早期療育の大切さをお伝えしながら、成長段階・能力向上の折をみて利用調整をかけていく。	お子様の今後の可能性を引き出すことができるような応援体制としていつでも相談にも遊びにも来れる居場所であることを前面にお伝えしていく。
2	立地上、自然が豊かなので、初めての方がわかりにくい場合がある。	目印となるものがわかりにくいのではないかな。	わかりやすい説明の仕方。(色や物などを具体的に伝える) 目印になるものを見やすいところにおく。
3			